

第 32 回杉並区中学生軟式野球大会
第 26 回東京杉並ライオンズクラブ旗中学生軟式野球大会
第 25 回東京都少年新人軟式野球杉並支部大会

[大会要項]

1. 目 的 この大会は、杉並区中学生に広くスポーツ実践の機会を与え、軟式野球技術の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身共に健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒の相互の友情を育てる。また指導技術、審判技術の充実、指導者相互の親睦を図るものである。
2. 主 催 東京杉並ライオンズクラブ
杉並区軟式野球連盟
杉並区中学生軟式野球協会
3. 主 管 杉並区中学生軟式野球協会
4. 後 援 杉並区
5. 協 賛 ナガセケンコー株式会社
6. 期 日 令和 7 年 8 月 2 日(土)・3 日(日)・9 日(土)・10 日(日)
予備日 11(月)
7. 参加資格 中学生協会に加盟したチームの 1・2 年生で編成(25 名以内)
各チームに、帯同の審判 1 名と熱中症対策員 2 名以内を付けること。
選手登録書は、代表者会議のときに提出する。(協会 HP から)
8. 会 場 上井草球場、他
9. 開始式 令和 7 年 8 月 2 日(土) 上井草球場 A 面 午前 9 時 00 分～
10. 競技方法 トーナメント方式とする。
11. 試合球 ナガセケンコーボール M 号とし、主催者で用意する。
12. ベンチ 組み合わせ番号の若い順を 1 塁側ベンチとする。
13. 攻守決定 両チームの主将で、役員または球審が立会いのもと行う。
14. 運営費 1 チーム 6000 円とし、代表者会議のときに提出する。
15. チーム協力員 各チームから 2 名の協力員を出し、自チーム選手の健康管理を中心として大会運営に協力する。
ただし、協力員は監督・コーチ・役員・審判員、以外の者とする。
16. 救急薬品 大会中不慮の負傷、疾病についての応急処置は各チームでできるように
応急薬品の用意をしておく。
17. 競技規則 日本公認野球規則及び大会特別規定による。
18. 表彰(予定) 優 勝 優勝旗、優勝杯、賞状、レプリカ、メダル
準優勝 準優勝楯、賞状、レプリカ、メダル
3 位 賞状
19. 代表者会議 令和 7 年 7 月 5 日(土) 高円寺中 午後 3 時 00 分

競技上及び審判上の注意事項

ライオンズクラブ大会

大会の目的

この大会は、杉並区の中学生に広くスポーツ実践の機会を与え、軟式野球技術の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身共に健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒の相互の友情を育てる。また、指導技術、審判技術の充実、指導者相互の親睦を図るものである。

1. ベンチは、組み合わせ番号の若い順を1塁側とし、ジャンケンで先攻後攻を決める。
2. 試合を行うチームは、試合開始予定時刻の30分前（厳守）までに本部にメンバー表を提出する。
3. 試合は7回戦、**1時間45分以内**とする。時間を超えたら次の回に入らない。（東連方式）
4. 得点差によるコールドゲームは、**3回15点差・4回以降7点差**とする。
5. 延長戦は行わず、7回終了時または制限時間を過ぎての同点の場合は、タイブレーク（ノーアウト1・2塁から継続打順）を最大2回まで行う。それでも決しない場合は、最終出場ポジション9人による抽選で決定する。
6. 降雨、日没等による正式試合の成立は4回完了時とする。
7. 背番号は選手0～27番（主将10番）の10名以上25名以内。
8. 監督に限り一般選手と同様グラウンドに出て、指示などを行うことができる。
捕手を含む内野手が一試合に投手の所に行けるタイムの回数は、3度以内とする。
9. 抗議できるものは、監督と当該プレイヤーとする。
- 10. 投手の投球制限は、一人一日100球以内とする。**
11. 捕手のマスク及び金属・ハイコンバットは、J.S.B.Bのマークの入ったものを使用する事。
12. 試合では、危険防止のため連盟公認の捕手の用具（レガーズ・プロテクター・ヘルメット・ファウルカップ）を着用する事。
13. 打者、走者、次打者、コーチャーは、必ずヘルメットを着用する事。
14. 守備が終わり、最後のボール保持者は、必ずマウンドにボールを置いてベンチに戻る事。
15. 試合中にベンチに入れる大人は、チーム代表者（引率責任者）、監督、コーチ（登録者に限る）、マネージャー1名、スコアラー1名、チーム協力員2名とする。
16. チーム審判員（塁審）は、原則として自分の試合の前後の試合を担当する。審判割当表を確認すること。
17. 勝ったチームの代表者は、必ず今後の予定を本部に確認してから帰ること。
- 18. 熱中症対策として、以下の対策を講じる。**
 - ①守備が長くなった場合や守備側チームから要望があった場合、審判団の判断で給水タイムを取ることができる。**
 - ②1時間を目途に両チーム5分のクーリングタイムを設ける。（先攻・後攻の差をなくすため、回をまたぐところで行う。）このときの時間は、試合時間には含めない。**
 - ③試合は午前中2試合までとする。**

＝注意事項＝

- ・小雨の際の試合は決行します。当日雨天の場合、試合の有無は8時00分に決定します。（会場への問い合わせは厳禁）
- ・試合中、球場への往復の事故は主催者は一切責任をもちません。

(令和 7 年度)
第 32 回杉並区中学生軟式野球大会
第 26 回東京杉並ライオンズクラブ旗中学生軟式野球大会
第 25 回東京都少年新人軟式野球杉並支部大会

確認事項

今年から

○ 1 位、2 位のチームは都少年新人大会（軟連）へ推薦される。

○ 3 位のチームは東京都 23 区大会へ推薦される。

★ **7 年度中体連枠のブロック案**

4 位チームが中体連支部枠代表 3 ブロック予選会に出場する権利を得る。
ただし、3 位が中体連チームでブロックを希望する場合には、3, 4 位を
入れ替える権利を持つ。4 位チームが中体連チームでない場合は、ベスト
4 以外の参加希望するチームの中から抽選で決める。

→ 準決勝敗退チームが中体連 1 クラブ 1 の場合、中体連チームがブロック
大会を希望する場合、3 位決定戦は行わずに、
中体連→ブロック
クラブ→23 区大会 と推薦する。

(※熱中症対策の観点から、試合数を少なくしたいため)

以上の確認事項をご理解いただきますよう
よろしくお願いいたします。